

令和7年度

# 京都府公立学校教員採用選考試験



京都府教育庁管理部教職員人事課



# 京都府公立学校教員採用選考試験

- 1 京都府の現状
- 2 実施状況・募集人数
- 3 昨年度からの変更点
- 4 募集内容
- 5 出願、試験に向けて、試験内容
- 6 給与、休暇、福利厚生等
- 7 大学3年生等チャレンジ選考試験





# 1. 京都府の現状

## 2. 実施状況・募集人数

要項 裏表紙裏

### 令和6年度（昨年度試験）名簿登載者数

校種等	募集	名簿登載	倍率
小学校・特別支援学校小学部	140名程度	158名	3.0
中学校・特別支援学校中学部	70名程度	99名	4.3
高等学校・特別支援学校高等部	105名程度	114名	4.3
特別支援学校	50名程度	55名	2.3
養護教諭（小・中・高・特支校）	5名程度	13名	7.2
栄養教諭（小・中・特支校）	若干名	2名	14.5
スペシャリスト特別選考	若干名	2名	4.5
セカンドキャリア特別選考	若干名	2名	2.0
障害者特別選考	若干名	1名	-
名簿登載者総数	370名程度	446名	3.7

# 令和7年度採用予定者数

要項 p1

校種等	令和6年度	令和7年度
小学校・特別支援学校小学部	140名程度	150名程度
中学校・特別支援学校中学部	70名程度	80名程度
高等学校・特別支援学校高等部	105名程度	110名程度
特別支援学校	50名程度	50名程度
養護教諭（小・中・高・特支校）	5名程度	10名程度
栄養教諭（小・中・特支校）	若干名	若干名
スペシャリスト特別選考	若干名	若干名
セカンドキャリア特別選考	若干名	若干名
障害者特別選考	若干名	若干名
採用予定者総数	370名程度	400名程度

# 実施教科等

要項 p1

採用校種等	実施教科等
中学校 特別支援学校中学部	〔全教科〕 国語、社会、数学、理科、 音楽、美術、保健体育、技術、 家庭、外国語（英語）
高等学校 特別支援学校高等部	〔全教科〕 国語、地理歴史・公民、数学、 理科、保健体育、 <b>音楽</b> 、美術、 <b>書道</b> 、外国語（英語）、家庭、 情報、農業、工業、商業、 水産、 <b>福祉</b>

### 3. 昨年度からの主な変更点



要項 表紙裏

- ① 「大学3年生等チャレンジ選考試験」の実施 P34
- ② 面接試験の見直し（すべて個人面接に）
- ③ 大学推薦特別選考の免除の延長
- ④ スポーツ・芸術分野特別選考の実施 P17
- ⑤ セカンドキャリア特別選考の拡大 P12
- ⑥ 実技試験の見直し P27
- ⑦ 教育実践カテストの見直し P29

## 4. 募集内容

### 北部採用枠

要項 p2

北部地域において、採用後10年間程度勤務できる方

校種	教科	採用予定人数	北部採用枠
小学校 特別支援学校小学部	-	150名程度	25名以内
中学校 特別支援学校中学部	一般選考に同じ	80名程度	15名以内
高等学校 特別支援学校高等部	一般選考に同じ	110名程度	20名以内
特別支援学校	-	50名程度	15名以内

北部採用枠は採用予定人数に対して内数となります。

中学校・高校は  
全ての教科に  
拡大



# 京都府における北部とは . . .



# 奨学金の返還支援について

要項 p11

北部採用枠で名簿登載され、就業する大学（院）生のうち、下記の条件を満たした方に対し、奨学金の返還金を一部補助

校種  
拡大

- 対象校種 小学校・**中学校**・**高等学校**・特別支援学校
- 対象者 次のいずれにも該当する方
  - ・令和7年度に**府北部地域の公立学校の教諭として就業**する大学（院）生
  - ・**北部採用枠で合格した者**
  - ・日本学生支援機構の奨学金（第一種、第二種）を返還予定であること
  - ・世帯の所得が一定の基準未満であること
- 対象人数 成績上位者20名程度
- 補助金額 卒業前2年間に貸与を受けた額のうち、第一種奨学金貸与額を上限とし、10年間に分けて補助
- 補助金額 最大1,536,000円
- 申請手続 最終合格発表後、北部採用枠合格者の方へご案内

# 小中連携推進枠

要項 p2

## ◎ 小中連携推進枠とは

小中学校両方の専門性を備え、両方の学校で力を発揮したいという意欲のある方を募集するものです。

採用後は小中学校どちらかに配置となり、小中学校間の異動があります。

## ◎ 募集教科

小学校、

中学校（数学、理科、技術、外国語（英語））

# スペシャリスト特別選考 セカンドキャリア特別選考

要項 p1・2

特定の教科に係る分野における高い専門性や  
幅広い知見のある方（一部を除き教員免許状不要）

## ◎ スペシャリスト特別選考

校種、採用枠	教科等
中学校、一般採用枠	理科
高等学校、一般採用枠	理科、保健体育

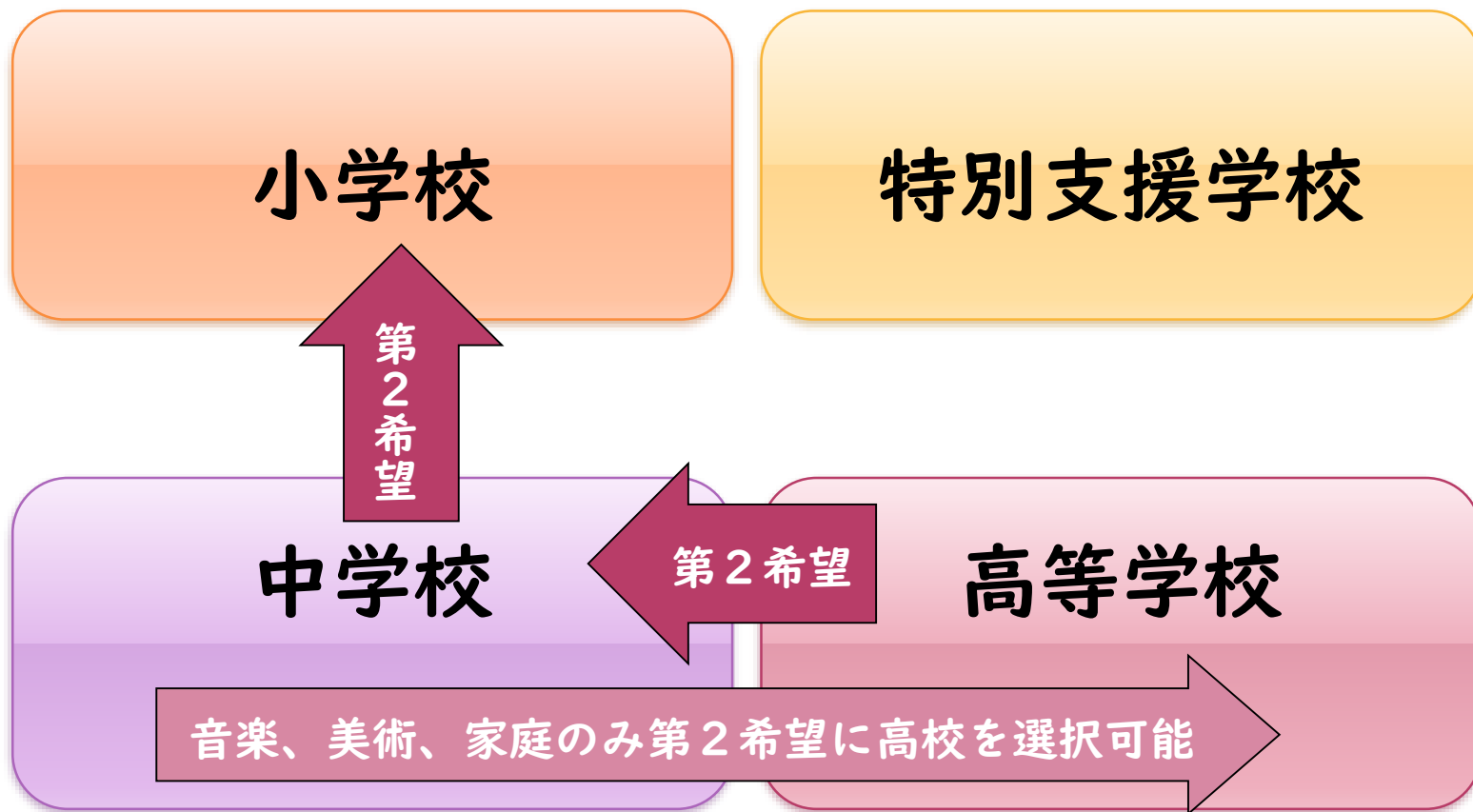
第一次試験は  
筆記（小論文）と面接

## ◎ セカンドキャリア特別選考

校種、採用枠	教科等
<u>中学校、一般採用枠</u>	<u>技術</u> ※要免許
高等学校、一般採用枠	情報、農業、工業、 <u>水産</u>

拡大


# 第二希望による併願





それぞれの校種で一般採用枠、北部採用枠、  
小中連携推進枠（中学校で教科の指定あり）

※ 養護教諭、栄養教諭については一般採用枠のみ

# 一部試験免除（重複可）

	区分	免除する試験
1	前年度合格試験	該当の筆記試験
2	大学推薦特別選考（京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考を含む。）	教職教養及び専門
3	スポーツ・芸術分野特別選考 	小論文及び教職教養
4	<p>中・高外国語（英語）<b>令和4年4月1日以降取得したものに限り</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・TOEFL iBT 92点以上</li> <li>・TOEIC L&amp;R 860点以上取得者</li> <li>・実用英語技能検定 1級合格者</li> </ul> <p>※英語検定については、令和4年3月31日以前のものも可</p>	専門
5	<p>京都府内講師等特例</p> <p>京都府内公立学校（京都市立学校を除く。）の常勤講師、非常勤講師又は正規教員として令和元年度から令和5年度の間に通算2年以上（実勤務月数として通算24月以上）勤務した経験のある方</p> <p>※週10時間以上の非常勤講師は、2年で1年換算とする。</p>	<p>教職教養 又は 教職教養及び専門</p>

# 一部試験免除（重複可）

	区分	免除する試験
6	他府県現職 	全ての筆記試験 又は 小論文・教職教養
7	元京都府正規職員	教職教養及び専門
8	<b>前年度大学推薦</b> 前年度に大学推薦で受験し、第1次合格した方 （京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考を含む。） 	教職教養・専門

# 大学推薦特別選考

## 筆記試験

(教職教養・専門)を免除

公立学校教員としての適性を有し、**健康かつ学業成績が優秀**な方。  
特に、**次に掲げる実績等**を有し、その経験等が児童生徒への教育効果の面で期待できる方が望ましい。

ア 学校等において教員の補助（教科活動、特別活動、委員会クラブ活動等）を行うなど、児童生徒の教育指導に関わった実績が**通算12週以上**ある方

イ 専門分野において優れた研究実績を有する方又は指導方法の工夫改善（教科指導法、教材開発等）に優れた実績を有する方

ウ スポーツ・芸術・文化活動において顕著な実績を有する方  
例) スポーツ分野：全国レベルの大会において優秀な成績を収めた方

芸術分野：全国レベルのコンクール、展覧会等において優秀な成績を収めた方

エ その他多様な経験を有する方  
例) 海外留学、ボランティア活動



# スポーツ・芸術分野特別選考

NEW

要項 p4

## ○高等学校の全教科で募集

### ■スポーツ分野

高等学校学習指導要領（平成30年告示）第2章第6節「**保健体育**」に示されている**運動種目**において、①又は②のいずれかに該当する方

①**大学在学中**又は**社会人**として、**全国的規模以上の大会**において**選手**として**優秀な成績**を収めた方

②**競技の指導者**として、**高校生以上**を対象とした**全国的規模の大会**において**優秀な成績**を収めた方

対象種目：陸上、水泳、バスケ、ハンド、バレー…

# スポーツ・芸術分野特別選考

NEW

要項 p4

## ■ 芸術分野

芸術の分野において、特に秀でた技能・実績を有する方

特に秀でた技能・実績を有する方とは、下の募集する分野において、**高等学校在学中以降**に、全国的規模以上のコンクールや展覧会等において、優秀な成績を収めた方（指導者としての実績は、中学生以上を対象としたコンクール等での成績を含みます。）

募集する分野：**吹奏楽**

# 中学校・高校の英語志願者

TOEFL iBT **92点**以上

TOEIC **860点**以上


実用英語技能検定 **1級**合格者

※いずれも令和4年4月1日から出願時点までに取得したものに限り  
(英語検定については令和4年3月31日以前のものも可)

1次試験の筆記試験のうち  
**専門教科を免除**

# 加点措置

要項 p8

	対象	加点措置	加点
1	小・中 (数学、理科、技術、 外国語(英語))	小中連携推進枠を希望する方 (出願した段階で加点しますので、加点希望欄に○をする必要はありません。)	5点
2	小 (第1希望のみ)	中学校又は高等学校いずれかの外国語(英語)普通免許状を有する方 (令和7年3月31日までに取得見込みの方を含む)	5点
3	小・中・高	特別支援学校の普通免許状(領域は問わない)を有する方(令和7年3月31日までに取得見込みの方を含む)	5点
4	中 (技術除く) 	中学校受験者(技術を除く。)で、 中学校技術の普通免許状を有する方 (令和7年3月31日までに取得見込みの方を含む)	5点
5	高 (情報除く)	高等学校受験者(情報を除く)で、 高等学校情報普通免許状を有する方 (令和7年3月31日までに取得見込みの方を含む)	5点

# 加点措置

要項 p8

	対象	加点措置	加点
6	小・中・高	英語資格等所有者（小学校、中学校、高等学校受験者のみ）令和4年4月1日から出願時点において別表の資格を有する方。ただし、英語検定については、令和4年3月31日以前のものも可。	10点
7	小・中・高・特	「基本情報技術者試験」又は「応用情報技術者試験」を合格した方	5点
8	全校種・教科	国際貢献活動等の経験がある方 ア 国際貢献活動の経験がある方 平成31年4月1日から令和6年3月31日までの間に、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊又は日系社会青年ボランティアとしての活動経験が通算2年以上ある方 イ 日本人学校の勤務経験がある方 平成31年4月1日から令和6年3月31日までの間に、海外の日本人学校において合計して3年以上の勤務経験がある方	5点

※加点の併用可（上限15点）

# 5. 出願、試験に向けて、試験内容

採用選考試験

STEP①

要項 p9

出願

第1次試験

第2次試験

○インターネットによる出願

<4月10日(水)正午~5月10日(金)正午>

※スポーツ・芸術分野特別選考を希望する方の出願期間は4月30日(火)まで

※出願期間終了間際はアクセスが集中するため、余裕をもって手続きしてください

※大学推薦特別選考で出願される方も個人での出願が必要です

- ア 志願する校種及び教科（科目）の普通免許状を有する方又は令和7年3月31日までに取得見込みの方
- (※1) 高等学校の地理歴史・公民を志願する場合は、**地理歴史及び公民の普通免許状を両方有すること**、又は令和7年3月31日までに取得見込みであること。
- (※2) 特別支援学校を志願する場合は、**特別支援学校教諭の普通免許状に加え、幼稚園、小学校、中学校及び高等学校のうちいずれかの普通免許状を有すること**、又は令和7年3月31日までに取得見込みであること。
- (※3) 小中連携推進枠を志願する場合は、小学校及び中学校の志願教科の普通免許状を有すること、又は令和7年3月31日までに取得見込みであること。
- イ 昭和40年4月2日以降に生まれた方（令和7年4月1日現在の年齢が60歳未満の方）
- ウ 府内どこにでも勤務できる方  
ただし、北部採用枠については、北部地域（綾部市、福知山市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、根町及び与謝野町）において採用後10年間程度勤務できる方
- エ 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条及び学校教育法（昭和22年法律第26号）第9条のいずれにも該当しない方
- オ 京都府公立学校の正規の教諭及び任用期限を付さない常勤講師でない方

- ア 身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの方
- イ 療育手帳の交付を受けている方（障害者職業センター等の公的判定機関で知的障害者と判定された方を含む）
- ウ 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方
- ※ 第1次試験の筆記試験時（筆記試験が免除される方は面接試験時）に手帳等（原本）を持参し確認を受けてください。
- エ 一般選考の受験資格2（1）ア、イ、エ及びオに同じ

# 採用選考試験

# STEP②

要項 p10

出願

第1次試験

第2次試験

○筆記試験 <6月15日(土)>  
→小論文・専門・教職教養

○面接試験 <6月29日(土) 30日(日)  
7月6日(土) 7日(日)のうち指定する1日>  
→個人面接

NEW

※すべての校種・職種で個人面接に変更

○結果発表 8月1日(木)に発表予定  
(HPにも合格者の受験番号を掲載します。)



# 第1次筆記試験

## 専門試験問題の選択制

### ○高等学校 地理歴史・公民

共通問題（全員解答）と 選択問題（世界史、日本史、地理、公民（現代社会,倫理,政治経済）から1科目を選択して解答）を出題する。

### ○高等学校 理科

共通問題（全員解答）と選択問題（物理、化学、生物、地学の1科目を選択して解答）を出題する。

# 採用選考試験

# STEP③

要項 p11

出願

第1次試験

第2次試験

< 8月15日（木）、16日（金） >

実技試験（特定の校種・教科・職種）

< 8月18日（日）～ 8月24日（土） >

面接試験（全ての校種・教科・職種）

個人面接、教育実践カテスト

○結果発表 9月19日（木）に名簿登載者の発表予定  
（HPにも名簿登載者の受験番号を掲載します。）

※教員採用の必要が生じた場合、順次この名簿の中から健康診断の結果、勤務に支障のない方を採用します。

# 実技試験

## 中学校

音楽 美術 保健体育 家庭 外国語(英語)



※今年度から技術の実技試験は廃止

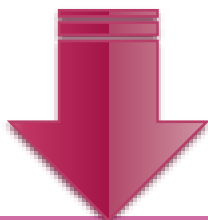
## 高等学校

保健体育 音楽 美術 書道 外国語(英語)  
家庭 情報 農業 工業 商業 水産

# 面接試験

## 多様な面接官による人物評価の充実

学校、家庭、地域社会の連携など社会総がかりで取り組む教育を推進する観点からその中核となる教員を採用するために



第2次試験の面接官に**保護者など**を加え、  
広く多様な視点で人物評価を行う

# 教育実践力テスト

NEW

模擬授業に加え、**口頭試問**を実施

※養護教諭は、実技試験で実施してきた**場面指導**や**救命救急**を、実践力テストで実施。

# 追加合格と講師内定



要項 p11

2次試験結果通知時に、追加合格とする可能性のある方に通知します。（追加合格候補者）

追加合格候補者のうち、追加合格となる場合は、12月末までに、合格を通知します。

追加合格候補者のうち、追加合格とならない場合は、翌年度の京都府内の公立学校の常勤講師として内定します。

# 大学院等進学者に対する特例措置

より専門性を高めるために！

**専修免許状取得を条件に採用候補者名簿の有効期間を2年間延長します！**

採用候補者名簿登載者で、合格した校種・教科（科目）の専修免許状取得を目的に大学院等に進学する場合または在籍している場合は、有効期限を最大2年間、令和9年4月1日まで延長し、専修免許状取得を条件に採用する。

大学推薦特別選考による名簿登載者も延長可！

# 6. 給与、休暇、福利厚生等

## 給与、勤務時間

要項 p32

### ○ 初任給（新卒の場合）

- ・ 大学卒業生 … 約254,000円
- ・ 修士課程修了者 … 約271,000円
- ・ 短期大学卒業生 … 約231,000円

（小・中・義務教育学校教諭、地域手当5.4%の場合）

※このほか通勤手当や扶養手当、住居手当等が要求に応じて支給。期末・勤勉手当は年2回支給。

### ○ 勤務時間

- ・ 1日7時間45分（1週38時間45分）
- ・ 週休日は土曜日及び日曜日
- ・ 休暇は年次休暇20日（採用1年目は15日）、結婚休暇、夏季休暇など



○ **福利厚生等**

採用された日から「公立学校共済組合」の組合員の資格を取得。医療保険や年金制度、健康管理・増進事業など様々な厚生サービスを受けることができます。

○ **京都府の教職員の働き方改革**

「教員が授業や授業準備などに集中できる環境を構築し、教育の質を高めること」が目的。

- ・意識改革、勤務時間を意識した働き方の推進
- ・学校業務の改善、外部人材の活用・役割の見直し
- ・学校体制の充実・強化、部活動運営の適正化 など

# 7. 大学3年生等チャレンジ選考



- 対象校種・教科
- 受験資格
- 試験等の日程
- 加点制度



# 受験資格

要項 p18

- (1) 出願時点において、大学3年生等で令和7年度中に卒業見込みの方  
(大学3年生等とは、4年制大学、大学院の最終年次の1年前の年次をいう。  
いずれの学校にも所属していない科目等履修生は含まない。)
- (2) 志願する校種及び教科(科目)の普通免許状を取得済み又は令和8年3月31日  
までに取得見込みの方
  - ※ 高等学校の地理歴史・公民を志願する場合は、**地理歴史及び公民の普通免許状**を取得済み、又は令和8年3月31日までに取得見込みであること。
  - ※ 特別支援学校を志願する場合は、**特別支援学校教諭の普通免許状に加え、幼稚園、小学校、中学校及び高等学校のうちいずれかの普通免許状**を取得済み、又は令和8年3月31日までに取得見込みであること。
- (3) 昭和41年4月2日以降に生まれた方(令和8年4月1日現在の年齢が60歳未満の方)
- (4) 地方公務員法(昭和25年法律第261号)第16条及び学校教育法(昭和22年法律第26号)第9条のいずれにも該当しない方

# 対象校種・教科

要項 p18

校 種	教 科
小学校	-
中学校	国語、社会、数学、理科、 技術、外国語(英語)
高等学校	国語、地理歴史・公民、 数学、理科、外国語(英語)、 情報
特別支援学校	-

# 試験等日程

要項 p18

## 出願

4月10日（水）正午～5月10日（金）正午

## 筆記（小論文・教職教養・専門）

6月15日（土）

## 面接

7月13日（土）～15日（月）

のうち指定する1日


## 発表

8月1日（木）予定

# 試験等日程

要項 p18

- 小論文・教職教養・専門・面接のうちから、**希望する試験を選択**して受験できます。  
1種類だけ受験することもできます。
- 受験して、基準を満たした試験は、**翌年度免除**を希望することができます。

	3年次		4年次
小論文	基準以上		免除希望可
教職教養	基準未滿		再受験
専門	基準以上		免除希望可
面接	未受験		受験

# 加点措置

要項 p18

	対象	加点措置	加点
1	小・中・高	英語資格等所有者（小学校、中学校、高等学校受験者のみ）令和4年4月1日から出願時点において別表の資格を有する方。ただし、英語検定については、令和4年3月31日以前のものも可。	10点
2	小・中・高・特	「基本情報技術者試験」又は「応用情報技術者試験」を合格した方	5点

# 教師という仕事の魅力

## 教師になって、よかった

～その感動、京都府と一緒に  
味わいませんか～





# 京都府公立学校教員採用LINEアカウント

～京都府の教育に関する情報を発信～



URL : <https://lin.ee/nFIdhuw>

# 採用選考試験に関する お問い合わせは・・・

京都府教育庁管理部教職員人事課人事係

電話番号 075-414-5803

